

令和6年4月8日(月曜日)船橋市立看護専門学校令和6年度第34回生入学式



「船橋市立看護専門学校令和6年度第34回生入学式」が同校体育館にて開催され、渡辺議長が出席しました。

渡辺議長は、市議会を代表して挨拶を行い、新たな一歩を踏み出す42名の新入生にお祝いの言葉を述べました。  
渡辺議長からは、コロナ禍に医療の最前線で奮闘される看護師の姿を目にしながらも、入学された新入生への決意を語り、看護師に必要な知識と経験を積み重ね、命の尊さを学んでもらうとともに、この学校の建学の理念にある「知・愛・自立」をもとに、研鑽を積んでほしい。将来の医療現場での活躍を期待していると述べ、挨拶を締めくくりました。

令和6年4月9日(火曜日)船橋市立船橋高等学校令和6年度第68回入学式



「船橋市立船橋高等学校令和6年度第68回入学式」が同校体育館にて開催され、渡辺議長が出席しました。

夢と希望を胸に入学式を迎える400名の新入生に対し、「市船」という素晴らしい環境で様々なことに挑戦し、新たな出会いを大切にしてほしいと挨拶をしました。

令和6年4月16日(火曜日)令和6年度中核市議会議長会第1回総会



「令和6年度中核市議会議長会第1回総会」が倉敷アイビースクエアにて開催され、渡辺議長が出席いたしました。

同議長会は中核市議会の議長をもって組織され、地方分権を推進し、中核市の課題解決や権限拡大を図ることを目的に中核市に関する行政課題について調査、研究、要望活動等を行います。  
会議では、令和5年度決算報告・監査報告、令和6年度事業計画、予算及び国等への要望事項についての審議を行いました。

その後、議会報コンクールの結果発表及び表彰があり、最優秀賞1市を含めた5市議会の受賞挨拶がありました。

令和6年4月17日(水曜日)第199回千葉県市議会議長会定例総会



「第199回千葉県市議会議長会定例総会」がオークラ千葉ホテルにて開催され、渡辺議長が出席しました。

同議長会は、千葉県下37市議会の議長で組織されており、市議会が協力して地方自治の強化と都市の発展を促進することを目的としています。

本定例総会は年2回開催され、今回の会議では、令和5年度決算・令和6年度予算などを議決するとともに、都県提出議案として「学校給食費の完全無償化」について、提出市である我孫子市議会議長から説明がされ、質疑なく承認され、関東市議会議長会の総会に提出されることとなりました。

令和6年4月18日(木曜日)令和6年度会営競馬場所在都市議会議長会定期総会



会営競馬場所在都市議会議長会の定期総会が船橋市で開催され、渡辺議長が出席しました。

同協議会は、中央競馬会営競馬場および関連施設の所在する12市議会の議長で構成されており、加盟市が協調して中央競馬会営競馬場や関連施設所在に伴う各種問題の研究や、その解決に向けた具体的方策の推進を目的としています。

松戸市長の臨席のもと、当協議会の会長である渡辺議長が、会議の議長を務めました。  
今回の会議では、令和5年度歳入歳出決算、令和6年度歳入歳出予算案や運動方針案、要望書案などが承認されました。

令和6年4月18日(木曜日)令和6年度会営競馬場所在都市議会議長会視察



前日の定期総会に引き続き、日本中央競馬会競馬学校、法典公園、中山競馬場の視察や施設見学を行いました。

加盟市は、競馬の開催に起因する交通の混雑防止等、競馬場周辺の環境改善を図ることを目的とした、環境整備費の交付を受けています。法典公園の整備は、環境整備費の充当事業であり、視察を通じて当協議会の実行運動の成果を確認することができました。

令和6年4月25日(木曜日)令和6年度第90回関東市議会議長会定期総会



「令和6年度第90回関東市議会議長会定期総会」がロイヤルパインズホテル浦和にて開催され、渡辺議長が出席いたしました。

同議長会は特別区議会を除く関東近郊8都県の市議会の議長をもって組織されており、市議会が協力して地方自治の確立と都市の発展を促進することを目的としています。

令和5年度決算・令和6年度予算、都県提出議案4号についての審議を行い、3号を正議案、1号を予備議案とすることで承認され、全国市議会議長会の定期総会に提出されることとなりました。

令和6年4月27日(土曜日)令和6年度ふなばし市民大学校入学式



「令和6年度ふなばし市民大学校入学式」が市民文化ホールにて開催され、渡辺議長が出席しました。

新たな活動に取り組む学生に対し、市民大学校が、皆様の学び続けるきっかけや喜びを与えてくれる場となり、楽しく充実した学生生活となることを期待していると挨拶をしました。

## 議長の主な公務(令和6年7月)

### 令和6年7月7日(日曜日)船橋市プラネタリウム館オープニングセレモニー



「船橋市総合教育センタープラネタリウム館リニューアルオープニングセレモニー」が開催され、渡辺議長が出席しました。

渡辺議長は市議会を代表して挨拶を行い、36年間活躍した旧投映機「コスモくん」から最新型「PANDORA II EX」への更新を祝福。約4000万個の星を投映できる新システムや、快適な座席、展示の充実など、施設の進化を紹介しました。  
多くの子どもたちが利用する貴重な学習施設であり、また癒しの空間としての役割にも言及。天文への興味喚起や、幅広い来館者への期待を述べ、関係者への感謝の言葉で締めくくりました。

### 令和6年7月9日(火曜日)令和6年度西安市教育友好使節団表敬訪問



船橋市と中国・西安市の友好都市提携30周年を記念し、西安市教育友好使節団36名が、8年ぶりに船橋市を訪れました。

7月8日から12日までの日程で西安市教育友好使節団の鄭旭東(テイキョクトウ)団長ら3名が表敬訪問。市議会を代表し、渡辺議長から歓迎の挨拶を行い、言葉や習慣の違いを超えた友好関係の構築を称え、両市民の相互尊重と友情の大切さを強調しました。またこれからも、途切れえることなく、継続されていくことを願う言葉を述べました。その後、議長と団長の間で記念品の交換が行われました。

### 令和6年7月9日(火曜日)全国市議会議長会基地協議会第109回理事会



「全国市議会議長会基地協議会第109回理事会」が都市センターホテルにて開催され、渡辺議長が出席しました。

同協議会は全国の米軍諸施設並びに陸海空自衛隊及び旧軍港等の施設に関する全国各市町村議会議長をもって組織され、基地関係自治体に共通する諸問題の解決に向けた調査研究などを目的としています。

会議では、地対策関係施策の充実強化に関する要望を原案のとおり決定するとともに、今後の会議・要望活動日程について了承しました。

### 令和6年7月11日(木曜日)令和6年度西安市教育友好使節団さよならパーティー



西安市教育友好使節団の滞在最後の夜に、さよならパーティーがフロア船橋にて開かれました。

渡辺議長は、市議会を代表して挨拶を行い、30年に及ぶ両市の友好関係の歴史を振り返り、言葉や文化の壁を超えて築かれた絆の重要性を強調しました。また、この交流が次世代へ引き継がれ、さらなる友好関係の発展につながることを期待を表明しました。

今回の船橋市と西安市との交流は、両市の子供たちにとって両国の文化や価値観を理解し国際的な視野を広げる良い機会となり、両市のさらなる友好と発展を促進するものとなりました。

### 令和6年7月25日(木曜日)令和6年度会営競馬場所在都市議会協議会実行運動 他



全国にある中央競馬会営競馬場および関連施設の所在する12都市の市議会議長により構成される会営競馬場所在都市議会協議会の令和6年度実行運動が東京都で行われました。

同協議会の会長である渡辺議長の進行により会務報告や今後の活動計画を協議した後、日本中央競馬会(JRA)や農林水産省に対し、競馬場周辺の環境改善を図ることを目的とした環境整備費の確保等について要望活動を行いました。

## 議長の主な公務(令和6年12月)

### 令和6年12月17日(火曜日)船橋市立船橋高等学校体育科創設40周年記念行事



「船橋市立船橋高等学校体育科創設40周年記念行事」が同校体育館(多目的ホール)にて開催され、渡辺議長が出席しました。

来賓として鈴木心一文教委員長や岡田とおる議員が参列する中、市議会を代表して渡辺議長が挨拶を行い、体育科の40年間の輝かしい実績と全国に名を馳せる「市船」としての評価を称えました。また、競技力だけでなく人間性の高さも評価されていることに触れ、教職員や保護者の尽力に感謝と敬意を表し、さらに、今後の更なる発展と活躍への期待を述べました。

挨拶後、サッカー部の波多監督による「体育科40年の歩み」と題した講話が行われ、続いて卒業生である体操選手の橋本大輝氏による「夢と目標」をテーマにした記念講演が行われました。

### 令和6年12月22日～25日 西安市友好都市提携30周年記念事業 歓迎レセプション他



「西安市友好都市提携30周年記念事業」が中国・西安市で開催され、12月22日から25日までの日程で松戸市長、渡辺議長を含む8名の訪問団が参加しました。

訪問中、歓迎レセプションが催され、さらに、市場小学校と友好校である大雁塔(ダイガントウ)小学校の視察が行われました。大雁塔小学校では、粘土細工やプログラミングなど、ユニークな部活動を見学。子どもたちは元気に挨拶し、自作のLEGOプログラムを紹介しました。歓迎式典では、育才中学校と第八十五中学校の生徒も加わり、舞踏や合唱で歓待。秦燕(シンエン)校長先生は船橋市への謝辞を述べられ、今後も学校教育について共に学び、交流を続けることを約束されました。